

RFタグアクセス	RFタグキャン	受信レベルモニタ	チャネルモニタ	フォーカスモニタ
No	UID(EPC)	受信回数	受信レベル	
1	11111111111111111111111111111111	5	-38dBm	
2	22222222222222222222222222222222	5	-27dBm	
3	33333333333333333333333333333333	5	-31dBm	
4	44444444444444444444444444444444	3	0dBm	
5	55555555555555555555555555555555	3	0dBm	

STEP 6 周囲環境の確認

以下の各機能をご活用の際は、リーダライタの周囲環境に問題ないことをご確認ください。

1. チャンネルモニタ

周囲ノイズによる通信劣化が気になる場合

2. 送信電力最適調整

読みたくないRFタグを読んでしまう場合

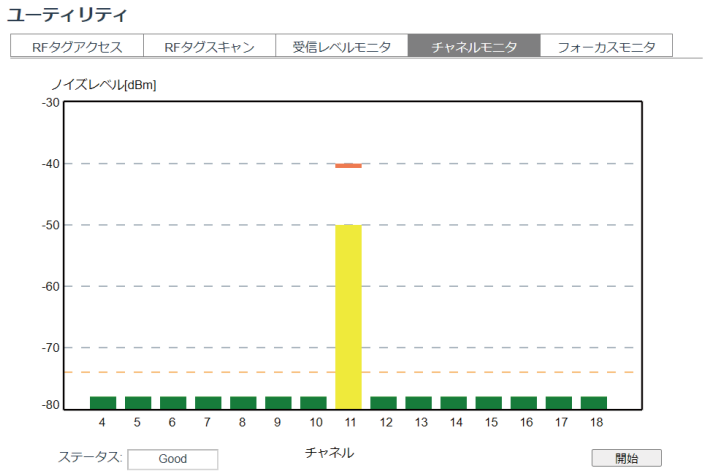
3. 受信レベルモニタ

設置調整、通信領域測定を行いたい場合

1 チャンネルモニタ

リーダライタがノイズレベルを測定し、周囲環境の干渉度合いを確認します。

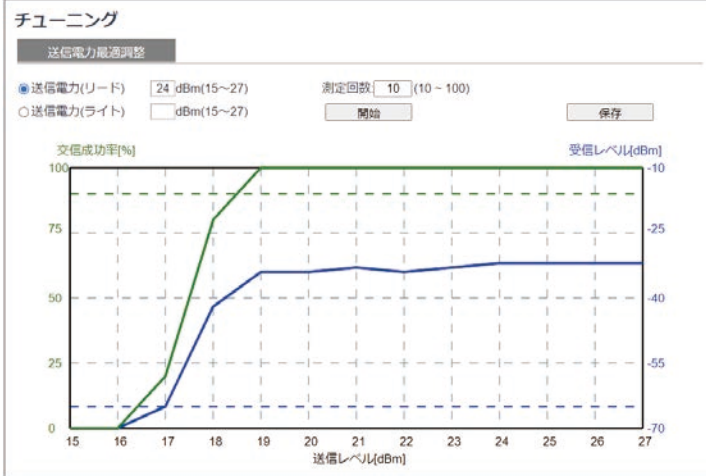
1. WEBブラウザ上の左端にある[ユーティリティ]ボタンをクリックし、[チャンネルモニタ]タブをクリックします。
2. [開始]ボタンをクリックします。
3. 各チャンネルのノイズレベル表示がリアルタイムで更新されます。



2 送信電力最適調整

リーダライタとRFタグの通信に必要な送信電力を設定します。通信したくないRFタグとの通信回避や他のリーダライタとの干渉を抑制します。

1. 現場環境にリーダライタ・RFタグを設置します。
2. WEBブラウザ上の左端にある[チューニング]ボタンをクリックし、[送信電力最適調整]画面を表示します。
3. “送信電力（リード）”または“送信電力（ライト）”を選択し、[開始]ボタンをクリックします。
※リードとライトで最適な送信電力は異なります。リードおよびライトを正しく選択したうえで調整ください。
※調整完了後、最適な送信電力を自動設定します。



3 受信レベルモニタ

RFタグからの受信レベルを時系列でグラフ表示します。設置調整や通信領域を測定するのに使用することで安定した通信を可能にします。

● 1個のRFタグを読む場合

1. WEBブラウザ上の左端にある[ユーティリティ]ボタンをクリックし、[受信レベルモニタ]タブをクリックします。
2. “シングル”を選択し、[開始]ボタンをクリックします。
3. リーダライタ、RFタグの設置場所を移動させて受信レベルが高い場所を確認し、設置ください。



● 複数のRFタグを読む場合

1. WEBブラウザ上の左端にある[ユーティリティ]ボタンをクリックし、[受信レベルモニタ]タブをクリックします。
2. “マルチ”を選択し、[開始]ボタンをクリックします。
3. リーダライタ、RFタグの設置場所を移動させて受信レベルが高い場所を確認し、設置ください。



STEP 7 通信テスト

通信テストはお客様が運用時ご使用になる環境でリーダライタとRFタグを設置し、通信可能な環境かどうか確認します。お客様に最適な設置環境でご使用頂くために、以下の「通信診断機能」をご活用の際は、問題ないことをご確認ください後に移動してください。

1. 通信診断

RFタグとの通信が安定しない場合

2. マルチリーダライタ機能設定

マスタ・リーダライタを使用して、マルチ・リーダライタの設定を行います。

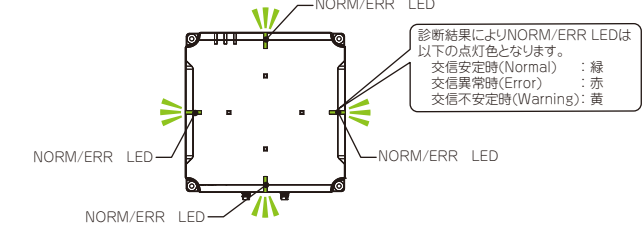
稼働

※ 稼働中にWarning/Errorが発生した場合、WEBブラウザ上の左端にある[履歴]ボタンをクリックし、異常履歴内容をご確認のうえ、通信診断機能でエラー原因に対処してください。

1 通信診断

リーダライタとRFタグとの通信余裕度を診断し、結果を動作表示LEDのNORM/ERR LEDに点灯表示します。

1. WEBブラウザ上の左端にある[通信設定]ボタンをクリックし、通信診断を[あり]を選択し、[設定]ボタンをクリックします。
2. RFタグアクセス[STEP5.1]を行います。
3. WEBブラウザ上の左端にある[履歴]ボタンをクリックし、[通信診断履歴]タブをクリックします。 “2” で実行したRFタグとの通信診断履歴を一覧表示します。
4. 通信結果に “Warning” の表示がある場合は、該当箇所をクリックし、[推定原因/対処方法]に従い、リーダライタの設定・設置環境を変更してください。



● 診断情報の一覧

履歴

コマンド異常履歴		システム異常履歴		通信診断履歴	
総数: 126		注意: 9		異常: 51	
No	時間	コマンド名	通信結果	診断結果	UR(EPC)
77	0.02.26	IDリード	Warning	ノイズ過多	0038
78	0.02.26	IDリード	Normal	正常	0038
79	0.02.27	IDリード	Warning	ノイズ過多	0038
80	0.02.27	IDリード	Normal	正常	0038
81	0.02.27	IDリード	Normal	正常	0038
82	0.02.27	IDリード	Error	RFタグ不正エラー	0038
83	0.02.28	IDリード	Error	RFタグ不正エラー	0038

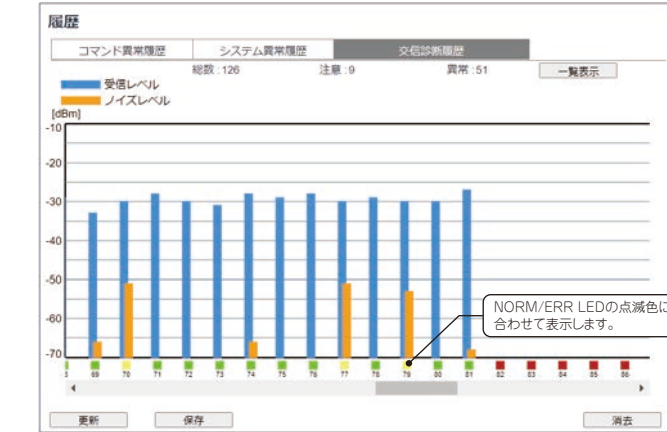
No: 79
コマンド名: 0001 IDリード
診断結果: 0003 ノイズ過多
診断詳細: 0x0004
使用チャンネル: 37
受信レベル[dBm]: -30
送信速度: 標準
ノイズレベル[dBm]: -53
ターゲットレベル: 0

リーダライタ画面のノイズレベルが高いです。

(推定原因/対処方法)
1. 推定原因: 電波反射の影響により、通信性能が悪化しています。
※対策: (環境物)に干渉するものを取り除く、電波障害を回避してください。

更新 保存 消去

● 診断情報のグラフ表示



登録商標について

- ・Microsoft、Windows、Edge、Internet Explorerは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
- ・Google Chromeは、米国Google LLCの商標または登録商標です。
- ・その他、記載している会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

ご使用に際してのご承諾事項：ユーザーズマニュアルの「ご使用に際してのご承諾事項」をご覧ください。……………

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●製品に関するお問い合わせ先 お客様相談室

フリーダイヤル 0120-919-066
携帯電話・PHS・IP電話 055-982-5015 (通話料がかかります) FAX 055-982-5051

2 マルチリーダライタ機能設定

- マスタリーダライタからスレーブリーダライタの設定を行います。
1. パソコンのWEBブラウザを立ち上げ、マスタリーダライタのIPアドレスを指定します。
 2. WEBブラウザ上の左端にある[デバイス設定]ボタンをクリックし、[マルチリーダライタ設定]タブをクリックします。
 3. マルチリーダライタモード[有効]を選択し、[通信領域拡張モード]を選択します。
 4. 各スレーブリーダライタのIPアドレスを指定し、送信電力（リード）、送信電力（ライト）の数値を選択します。
 5. [設定]ボタンをクリックします。
 6. マスタリーダライタを再起動させます。登録したスレーブリーダライタに対して連結処理が完了しているか、マルチリーダライタ設定画面のステータスやコマンドにより確認します。

● マルチリーダライタ設定例

デバイス設定

LEDカスタム設定 マルチリーダライタ設定

マルチリーダライタモード ☐無効 ☒有効 通信領域拡張モード

	IPアドレス	状態	送信電力(リード)	送信電力(ライト)
スレーブリーダライタ1	192.168.1.201	未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ2	192.168.1.202	未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ3	192.168.1.203	未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ4		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ5		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ6		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ7		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)

更新 設定

● 連結状態の表示例

デバイス設定

LEDカスタム設定 マルチリーダライタ設定

マルチリーダライタモード ☐無効 ☒有効 通信領域拡張モード

	IPアドレス	状態	送信電力(リード)	送信電力(ライト)
スレーブリーダライタ1	192.168.1.201	連結中	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ2	192.168.1.202	通信失敗	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ3	192.168.1.203	通信失敗	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ4		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ5		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ6		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)
スレーブリーダライタ7		未登録	27 dBm(15～27)	27 dBm(15～27)

更新 設定